

外面も内面も年齢を重ねるほど美しい輝きを放つ女性がいます。鈴木文代氏もその一人ですが、一度会った人はその天性ともいえる明るい性格とパワーに圧倒されてしまいます。大成功していた予備校経営から、不登校のお子さんを指導する代々木高等学校名古屋サテライト教室を経営。数年前にふみ美容アカデミーを立ち上げ、さらにご自身で化粧品まで開発されました。その他、ラジオ番組のレギュラー、ナリティーも務め、大物芸能人のチャリティーバーティにも招待されたりと、超多忙な日々を過ごされています。某メジャー雑誌も「名古屋を代表する美人」と讃えた正真正銘の才色兼備な女性。その華やかなファッションやメイクもさることながら、何事にも全力で挑み、出会った人すべてに優しくなりを伝えてくれる…そんな鈴木氏の魅力を探ってみました。



ふみ美容アカデミー理事長

鈴木文代

Fumiyo Suzuki



美と真剣に 向き合つて40年

生まれつきひどいアレルギー・アトピー、
戦いの日々の中で

自分自身も長女も
ひきこもり経験者
その時期に本物を見る目を養つて

アレルギー・アトピーをはじめ、生まれつき虚弱体质の鈴木氏は、高校時代に腎臓を悪くし、体育実習に出られない状態に。そのことが要因で2年間引きこもり生活を体験されました。しかし、その間独学で勉強し卒業はもちろん、教員免許も取得。

「不登校で家にいる2年間に、何本も映画を見ました。特に貴族の華やかな衣装が登場する洋画が好きで、私のバイブルと言えるのは『風とともに去りぬ』です。男性に頼らず生きいくスカーレットの強さには共鳴します」また、海外の名画を鑑賞し、美術館にはよく行かれたそうです。現在もご自身が経営される代々木高等学校名古屋サテライト教室の高校にはシャガールのリトグラフをたくさん飾られています。「シャガールには、暖かさと夢が

現在女性がめざしたい“才色美人”とは？

自信をもって生きるために背中を押してくれる
まるで美のオーロラ

そんな壯絶な人生の中、鈴木氏にはずっと夢見ていたことがあります。「自分のような困った肌に合う化粧品を自分で作りたい」そう考えたのは中学の頃でしたが、本当に作ったのは高校生の時でした。化粧品を作るために科学部に入部し、化粧水などを自分で学園祭で展示発表しました。

「男性主導の社会構造の中で、女性は働いていても、主婦をしていても、賢くキレイであ